

# 南部片富士湖だより

No. 74 平成24年7月25日 発行

北上川ダム統合管理事務所 管理第二課

〒020-0123 盛岡市下厨川字四十四田1番地 TEL 019-643-7972 FAX 019-643-7976



## 四十四田ダムから工事のお知らせ

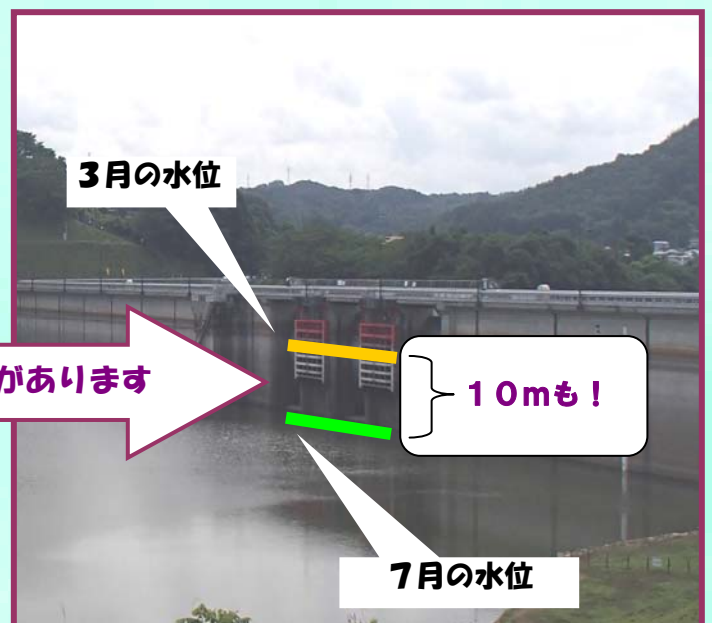


四十四田ダム貯水池上流部の玉山区大字門前寺字笹地内では、「四十四田ダム床止護岸工」を行っています。四十四田ダムでは過去、当初計画を大幅に上回る速度で貯水池に土砂が流入しました。現在の中和処理施設完成以降、堆砂スピードは計画程度になりましたが、治水・利水容量の減少など、ダム機能への影響が懸念される状況となっています。そのため、対策として、ダム上流に床止めを建設し堆砂対策を行うものであります。今年度の工事は平成24年12月中までの予定です。工事期間中は工事車両の出入りが頻繁になりますので、通行される際は注意をお願い致します。ご不便をお掛けしますが、皆様のご協力をお願い致します。



## 水位低下しています!!

7月～9月はダムの水位が低くなります。それは何故でしょうか？



これだけの違いがあります

10mも!

雨や台風の多い時期を洪水期といいます。四十四田ダムでは7月1日～9月30日が洪水期と定められており、6月から水位を少しずつ下げ始め、7月1日までに約10メートル水位を低くして、たくさん雨が降っても水を貯水池に貯えて、ダム下流が洪水にならないように備えています。

# 夏休み前の安全利用点検を実施しました

7月13日(金)、水辺を訪れる人が増える夏休みを前に、当事務所と盛岡市が合同で四十四田公園、柳平水辺公園、松園水辺公園の安全点検を実施しました。手すりの破損や道路の欠落・陥没、危険な木の枝、トイレなどの施設に不備が無いかを点検しました。

休みにになると水辺には多くの人が集まります。危ないところがないか点検し、危険な箇所は休み前に直し、安全に使ってもらえるようにするとともに、利用者1人1人が自己責任による安全確保を心がけて頂くようお願い致します。



柳平水辺公園

水辺に近づくための通路に泥が溜まり、滑りやすく危険！ごちゃごちゃです…

溜まった泥を撤去し、安全に水辺に近づけるようにしました。通路周りがスッキリ綺麗に！

## 他にも

- ・散策路通行の妨げになっていた樹木の枝を切り安全を確保
  - ・多目的広場内の倒れた木を切断整理し安全を確保
- 等の処置をしました。

## 外来魚調査について

南部片富士湖には、国外から持ち込まれた外来魚のオオクチバスが生息しています。オオクチバスの侵入・定着は在来生態系への影響が懸念されており、実際に在来魚が急減するなどの事例報告もあります。なお、オオクチバスは、特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律(平成16年6月2日法律第78号)に基づき特定外来生物に指定され、飼養、栽培、保管、運搬、輸入が規制されています。

南部片富士湖では、平成13年にはオオクチバスが既に生息していることが分かっています。このような中、当事務所では、南部片富士湖及びその周辺の河川の自然環境を把握するとともに、平成21年からオオクチバスの生息実態に関する調査に取り組んでいます。

平成24年については、オオクチバスの産卵場や稚魚の調査を実施し、分布特性を調べています。オオクチバスの産卵時期や産卵場の分布特性が把握できると、南部片富士湖におけるオオクチバスの繁殖を少しでも減少させられる可能性があります。平成24年の調査はこれまで3回実施し、オオクチバスの稚魚・幼魚を延べ31地点で約3,600尾捕獲しました。



調査風景



捕獲風景



捕獲したオオクチバスの稚魚

## ダム見学 ★ 続々

6月22日(金)



鹿角市立 花輪北小学校  
4年生 28名

6月26日(火)



県立 宮古工業高校 3年生 24名

7月4日(水)



花巻市立宮野目中学校  
1年生 64名

## 四十四田の生き物達



コイがたくさん！

6月下旬 ダム直下流にて撮影



ドクダミ

毒や痛みにも効くそうです

7月上旬 事務所付近にて撮影

## ★ 編集後記 ★

ネタが足り無い！？と危惧された今号ですが、皆様のご協力により逆にどこを削るか頭を悩ませる程となりました。ありがたい事です。今回載せられなかった記事は次回載せられたら良いなと思います。(小)